

公益財団法人 キリン福祉財団 2019年度計画助成事業  
一般社団法人 日本多胎支援協会主催 **第10回全国フォーラム**

さが多胎ネット 発足記念講演会

# 今、多胎支援が必要な理由は？

～知ってほしい！多胎育児の過酷な現状を～



多胎家庭の虐待死亡率は一般家庭の2.5～4倍高まると言われています。  
過酷な多胎育児の現状を知って、どのような支援ができるか一緒に考えてみませんか？

2019年6月30日(日) 10:00～12:30

会場：メートプラザ佐賀 多目的ホール（佐賀市兵庫北3丁目8番40号）

対象：医師、保健師、助産師、看護師、保育士、子育て支援関係職員、子育て支援団体関係者、多胎家庭の方、多胎支援に関心のある方

参加費：無料 \* 日本多胎支援協会の活動は、皆様のご理解とご支援に支えられています。  
活動応援カンパ（一口500円～）をお願いいたします。



## 【内容】 ○ 『行政説明』 國松弘平氏

厚生労働省 子ども家庭局 家庭福祉課  
虐待防止対策推進室 室長補佐

○ 『多胎児虐待裁判から～弁護士として、同じ双子の母として～』  
間宮静香氏 弁護士

○ 『多胎支援の必要性和それぞれの立場に求められる支援』  
服部律子氏 岐阜県立看護大学教授／日本多胎支援協会理事



### 【後援（順不同）】

厚生労働省、佐賀県、佐賀市、伊万里市、唐津市、鳥栖市、一般社団法人佐賀県医師会、一般社団法人佐賀市医師会、佐賀県産婦人科医会、佐賀県小児科医会、公益社団法人佐賀県看護協会、一般社団法人佐賀県助産師会、佐賀女子短期大学、NHK佐賀放送局、サガテレビ、佐賀新聞社

### 【協力団体（順不同）】

さが多胎ネット、双子・三つ子サークルグリーンピース（佐賀市）、双子・三つ子サークルえだまめクラブ（鳥栖市）、佐賀県、佐賀市、伊万里市、唐津市、鳥栖市、一般社団法人佐賀県医師会、一般社団法人佐賀市医師会、佐賀県産婦人科医会、佐賀県小児科医会、公益社団法人佐賀県看護協会、一般社団法人佐賀県助産師会、佐賀女子短期大学、NPO 法人唐津市子育て支援情報センター

## 【会場へのアクセス】

メートプラザ佐賀 多目的ホール

(佐賀市兵庫北3丁目8番40号)

徒歩 JR佐賀駅から徒歩15分程度。

佐賀駅バスセンターから徒歩13分程度。

バス 佐賀市営バス ゆめタウン線

「ほほえみ館前」バス停下車徒歩1分程度。



## 【お申込み】

**6月23日(日)までにお願ひいたします。**

**児童虐待の内容を含みますので、参加は18歳以上に限らせていただきます。**

**それ以下のお子さんをお連れになりたい方は、さが多胎ネットにご相談ください。**

右のQRコードから表示される「第10回全国フォーラム in 佐賀」フォーム

よりお申し込みください。QRコードの読み込みができない場合は、

<https://ws.formzu.net/fgen/S13863821/>から表示されるフォーム

でお申し込みください。

電話での申し込みをご希望の方は、下記日本多胎支援協会事務局へご連絡ください。



6月30日(日)12:45~14:00 さが多胎ネット主催のランチ交流会を予定しています。

上記フォームよりあわせてお申し込みください。参加費等の詳細については、別紙「ランチ交流会」のチラシ、またはさが多胎ネットブログの「さが多胎ネット主催ランチ交流会のご案内」をご覧ください。

## 《申込み方法・会場・ランチ交流会等についてのお問合せ》

さが多胎ネット Mail: [saga2535net@gmail.com](mailto:saga2535net@gmail.com)

※メートプラザ佐賀へのお問い合わせはご遠慮ください。

## 一般社団法人日本多胎支援協会 (Japan Multiple Births Association : JAMBA)

研究職、専門職と多胎児の親である支援者が運営する、多胎児、多胎育児家庭及びそれを取りまく地域社会の福祉の向上に寄与することを目的とした非営利団体です。

日本のどこでも多胎児を安心して産み育てることができる社会の実現をめざして、多胎家庭や支援者を対象とする支援プログラムの提供、多胎サークルやネットワークの支援などを行っています。

### 《電話申し込み／事業内容に関するお問い合わせ》

日本多胎支援協会事務局

〒651-2242

兵庫県神戸市西区井吹台東町3-2-8-202

E-mail: [jamba@jamba.or.jp](mailto:jamba@jamba.or.jp)

TEL.FAX 078(992)0870

